

平成30年度 熊本大学・崇城大学 特別講義

「組み込みシステム関連産業概論」 のご案内（Part2）

どなたでも受講できます

定員200名
参加無料

セミコンIT産業部会では、熊本大学・崇城大学のご協力により、IoT(Internet of Things)/CPS(Cyber Physical System)の進展と共に大きな成長が見込まれる「組み込みシステム関連産業」の各分野においてご活躍の技術者を講師として招聘し、それぞれの分野における最新技術動向や産業構造・ビジョンについて講義を実施します。

具体的には、情報通信・エレクトロニクス、半導体製造装置、自動車（オートモーティブ）、医工連携（ヘルスケア）、エネルギー・社会インフラ、ITサービスの各産業分野の主要10社の研究者・技術者から各90分ずつ、①当該産業及び企業の概要、②当該企業が手がける組み込みシステム関連製品（ハードウェア、ソフトウェア、サービスなど）の概要、③当該企業が開発する組み込みシステム関連製品の代表例、④当該組み込みシステム関連製品の技術的特徴、⑤当該組み込みシステム関連製品の開発体制などについて、講義を行います。

多数の皆さまの聴講をお待ちしております。

	日程	会場
Part2	8月8日(水) 10:20-17:55	熊本大学 「工学部百周年記念館」 (熊本市中央区黒髪2丁目39-1)

主催 国立大学法人 熊本大学、 学校法人君が淵学園 崇城大学

共催 熊本県産業振興協議会(セミコンIT産業部会)

後援 くまもと技術革新・融合研究会(RIST)、 熊本地方COC+推進協議会

申込方法 別紙「受講申込書」を、セミコンIT産業部会事務局へご送付ください。

■特別講義に関するお問い合わせ

- ・熊本大学 工学部
情報電気工学科 末吉敏則 教授
(TEL) 096-342-3629
- ・崇城大学 情報学部
情報学科 西 宏之 教授
(TEL) 096-326-3659

■受講申込に関するお問合せ

熊本県産業振興協議会（セミコンIT産業部会）事務局
（一社）熊本県工業連合会内 担当：田口
TEL) 096-285-8131 <http://www.es-kumamoto.jp/>
FAX) 096-214-2030 taguchi@kenkoren.gr.jp

平成30年度 熊本大学 特別講義 「組み込みシステム関連産業概論」 - プログラム - (Part2)

講義番号	8月8日(水)	講義番号	8月8日(水)
	10:20-10:25【開講挨拶】 熊本大学工学部 情報電気工学科 末吉敏則 教授		
⑤	10:25-11:55 富士電機株式会社 技術開発本部 イノベーション創出センター デジタルプラットフォーム開発室 組込システム研究部 グループマネージャー 八幡 貴志 氏 『製造業におけるIoT活用に向けた取組み』 IoTの進展が製造業に革新をもたらすと言われてはいますが、そのためには哲学が全く異なる情報技術(IT)の世界と、製品や設備、システムを最適に動かすための制御・運用技術(OT、オペレーションテクノロジー)の世界とを繋げ、連携しなければなりません。そしてそこには、接続方法、セキュリティ、データ運用方法やコストといった解決すべき課題が多くあります。そこでここでは、これらの課題に対する当社のIoT活用に向けた取組みを紹介します。	⑦	14:40-16:10 東京エレクトロン九州 株式会社 開発本部 ソフト技術部 荒木 真一郎 氏 『半導体製造装置の制御ソフトウェア開発』 コンピュータを構成するCPUやメモリなどのIC(Integrated Circuit = 集積回路)は、シリコンウェーハを元に製造されます。その製造工程を支えている機械が、半導体製造装置です。半導体製造装置産業、半導体製造の工程と対応する装置の概要に加え、当社(東京エレクトロン九州)で開発・製造している装置について詳しく説明します。さらに、組み込みシステムとしての装置を制御するソフトウェアに関し、開発技術、開発プロセス、品質技術など具体的手法を紹介します。
⑥	12:55-14:25 トヨタ自動車 株式会社 電子プラットフォーム開発部 主査 本田 洋 氏 『CASEで広がるクルマの機能と組み込みシステム開発』 自動車業界は100年に一度の変革期に直面しています。業界を取り巻く様々な環境変化や市場ニーズを表現するキーワード「CASE」です。その技術開発はサービス・ソフトウェア・デバイスなどで業界を超えた枠組みでの開発が加速しています。一方で業界内では新たな標準化・協調検討が活発になっています。クルマの組み込みシステム開発が直面する具体的な取組みについて紹介します。	⑧	16:25-17:55 パナソニック株式会社 イノベーション戦略室 戦略企画部 理事 梶本 一夫 氏 『IoT(Internet of Things)の最新動向と技術課題、ビジネス課題』 IoT(Internet of Things)の時代、AI技術がもたらすインパクト、人々の生活が、住空間中心に、どう変化するかを事例ベースで紹介。また、IoTやAIの技術背景として、仮想化、クラウドからWebに至るコンピュータアーキテクチャの進化についても触れる。

「組み込みシステム関連産業概論」
- 会場 (熊本大学) へのアクセス -

駐車場は数に限りがありますので、公共交通機関を御利用ください。

【JR熊本駅から】

市営バス：第1環状線（大学病院・大江渡鹿経由）「子飼橋」下車徒歩10分

産交バス：楠団地、武蔵ヶ丘行き等
「熊本大学前」下車

【JR上熊本駅から】

市営バス：第1環状線（子飼橋経由）
「子飼橋」下車徒歩10分

【熊本空港から】

空港リムジンバス熊本駅行き
「通町筋」下車、「水道町」から産交バスで
地、武蔵ヶ丘、大津行き等「熊本大学前」下

【交通センターから】

産交バス：楠団地、武蔵ヶ丘、大津行き等
「熊本大学前」下車

【JR竜田口駅】

産交バス：交通センター行き
「熊本大学前」下車

